

ご 挨拶



トーナメントディレクター

濱 弘 一

<東京消防庁勤務>

第26回関東実業団対抗テニストーナメント東京大会（ビジネスパル・テニス東京大会）の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

未曾有の大震災から3年が過ぎようとしていますが、被災された方々の一日も早い復興を心から願い、少しでも我々にできる事を続けてまいりたいと、強く感じている毎日です。

さて、「第69回東京実業団対抗テニス大会（春季リーグ戦）」が4月6日から開始されようとしています。来る本格的なテニスシーズンの幕開けを前に、選手の皆様の調整は順調に進んでおりますでしょうか？

このビジネスパル・テニス東京大会の最大の特徴は、リーグの垣根を越えた試合ができるということです。大会のトーナメント表を見て、最初の対戦相手が上位リーグに位置しているからといって諦めてしまったり、その逆に下位リーグに所属しているから安心してしまったり、それぞれのチームにおいて思いを巡らせていることと思われます。しかし、本大会にはリーグによる実力差以外の目に見えない「何か」が存在しています。このことから、選手の皆様には最後の1ポイントまで諦めずに最善を尽くして頂きたいと思います。

また本大会は、コンソレーションも同時に進行するという、東京都テニス協会実業団委員会では珍しい大会でもあります。残念ながら1回戦で敗退してしまったとしても、コンソレーションで“てっぺん”に成るという榮譽に輝く場合もありますので、是非ともラストショットまで集中力を切らさずに頑張ってくださいと思います。

なお、本大会における男女の「優勝及び準優勝」4チームは、東京都テニス協会の代表として7月19日(土)・20日(日)に開催される「関東大会（埼玉県）」へ出場して頂きます。さらにその大会において上位に勝ち進みますと、8月29日(金)から31日(日)まで開催される「全国大会（北海道旭川市）」に出場して頂くことになります。本大会に出場する皆様にあっては、目標を高く持って本大会に挑んで頂きたいと思います。

さて、3月1日(土)から7日(金)まで「春の火災予防運動」が全国的に展開され、東京消防庁管内では「うれしいね 防火で笑顔の 人と町」（平成25年度東京消防庁防火標語 作者 入月千代子（いりづき ちよこ）さん（世田谷区在住））の防火標語のもと、様々な行事が展開されます。皆様の事業所やお住いの近くで、消防署主催の自衛消防訓練及び防災訓練等が計画されましたら、積極的に訓練に参加して頂けたらと思います。

また、東京消防庁では東日本大震災を踏まえ「地震その時10のポイント」を見直したことにより、揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、身の安全を最優先に行動をお願いしております。さらに、身の安全のため、家具類の配置、家具類の転倒・落下防止、家具類の移動防止、安全スペースへの退避、地震時の身の安全の回り方等を行っていただくよう、積極的に推進しております。消防、防災及び救急に関し、何かご質問及びご相談等がございましたら、最寄りの消防署または消防出張所へ気軽にお立ち寄りください。

終りに、本大会にご支援、ご協力を賜りましたブリヂストンスポーツ株式会社様及び関係各位の皆様に対しまして、厚く御礼を申し上げます。